

磐城時報

編輯兼社長 岡田弘成
印刷所 磐城時報社
電話 二五八
一ヶ月金拾五円
三ヶ月金四拾五円
半年金八拾五円
一年金一拾六拾五円
（郵政省認可）
（日刊）

四倉町有志が

知事に窮状を訴ふ

漁港修築の寄附金は 結局七萬圓内外か

四倉町多年の要望である漁港修築問題は縣の地元十萬圓寄附負擔希望と、これを六萬圓に輕減負擔したいといふ町の主張で圓滿に折り合ひがつかず、町の寄附は漁港修築と直接に利害を直ちに伴ふ漁業組合は目前の現狀では到底その負擔金檢出の道なく結局町として負擔せねばならぬ事情にあり、多額の負擔に堪へ得ぬ處から十七日町有志代表は比佐代議士と共に縣小柳知事を訪問、窮状を訴へ縣の指示負擔金額の輕減方を陳情したが、結局七萬圓程度を目鼻がつくものと見られる。

平町の得票

十六日執行した所得稅調査委員選舉は各町村共同日中に開票したが、平町の得票は左の如くで、有権者三百四十三名中投票數二百九十九票であつた。

△七十四票 猪狩庄平、△六十票 柏原幸次郎、△五十五票 栗野崎滿藏、△四十九票 加藤丈夫、△八票 赤津庄兵衛、△七票 赤津修一。

本社賞牌獲得者

平第三小學校に本社が寄贈した優勝メダルは左の二君の手に歸した。

△千五百米青年團員大谷豊治 △工兵戰 尋六男 佐藤作造

内郷の人口

一二萬六千人

去る一日の國勢調査による縣内第一の大村石城郡内郷村の人口は十六日大體調査を終つたが、二萬六千六百九十名となり昨年未現住人口二萬二千七百三十一名に對し三千九百余の激増を見たが、この原因は石城郡磐崎村三井炭礦、茨城縣下における無煙炭礦の林廢山による坑夫の移住者が七百余名に達したためで、この結果同村の人口は平町より二千名多くなる譯である。

ボートに恵まれて

磐炭従業員大喜び

七月に給與される上半期のボートも全社員に給與した、會社の營業不振を目のあたりに見抜いてゐる従業員はあきらかに喜び、賞與金にホクホクの大喜びでゐる。

愛犬品評會

磐城愛犬俱樂部主催關東北畜犬品評會は十九日午前八時から内郷村大字日執行の管であつたが雨天のため宮昭和館に開催するが當日は全め二十三日に延期された。國から名犬集まり闘犬もある由である。

役員決定

第二回平産婆會總會は十六日午前十時から平警察署に開き前年度決算を報告した後會則改正の件を協議し役員改選の結果左の如く當選、次いで清野きよ女史が大日本産婆會に出席した狀況が本キン女史の健康増進大會出席報告があつた後荒井平警察署長の話、鷹崎千代女史の會長再選の挨拶等あり閉會した。

衛生掃除延期

平町の秋期衛生掃除東部は十八日以上の勉強價格で一般仕出の需めに應ずる由である。

取引数は増加したが

價格は半數にもならぬ

四倉市場十五日閉鎖

石城郡販賣利用組合四倉市場を表し殆んど半分にも満たないは十五日を最終に六百十三貫の養蠶家の收入になつてをり一ヶ出廻りあり高値二圓六錢、安値一圓五十二錢、買馴一圓七十九錢で閉場したが開市以來閉場までの總出りは四萬四千四十一貫、この價格七萬六千五百六圓であるがこれを昨年度の出廻り買數二萬五千八百五貫に比すれば一萬五千三百五十六貫の激増を示してをりこれが賣上代金は、驚くなから八萬五千七圓の激増實に物語つてゐる。

五大都市對抗競技に

平町から出場する選手

縣下福島、郡山、若松、平、白河の五大都市兒童對抗体育競技大會に出場する選手は過般第一第二、第三の三校を通し入選中の處佐の如く決定した。

△男子の部
百米 秋山清、井上明、田中英雄、二百米 若島敏雄、森下良雄、荒川昇、八百米 繼走、石川勇三、草刈建、野正雄、齋藤武雄、走高跳

△女子の部
五十米 武田早苗、五十嵐キミ、高澤初枝、百米 石上清太郎、神谷孝子、高橋ミチ子、繼走 赤塚千代子、國井キミ、石島トミ、織田成子、走中跳 赤塚千代子、平山

悲觀の縊死

石城郡内郷村大字白字川平白土清太郎（四八）は數年前から糖尿病に罹り最近では強度の神経衰弱に陥り自殺する旨口をつたつたので家人が警戒中の處過

宮城で自殺

福島縣石城郡平町材木町鈴木孝（四三）は精神に異常を呈し三日から宮城郡大澤村大倉定義温泉宿石垣長左衛門方へ投宿し入浴後午後七時三十分の隙を窺ひ自決したので十七日午前十一時頃下愛子派出所の佐々木部長が現場へ出張視察中である。

四倉消防秋季檢閱

四倉消防組に於ては明日十九日午前八時より四倉海岸にて秋季檢閲を行ふこと、尙當日は各部の器械検査及び各區の設置ある防火隊等も検査する。

常に意氣込んでゐる。

新町、御臺境の 地下道調査

平町字新町から内郷村御臺境に通ずる常磐線並に磐越東線の地下道は線路の自然沈下と共にアチーに歪いた煉瓦に無数の龜裂が生じ通行に危険を感ずるに結果一昨年よりやうやく聲價を至つたので關係部落は水戸保線高めて来たが、本年は特に東京事務所が改修方を陳情し神田市場に大量出荷して他縣産たが十五日同所から技師數名實を照会すべく目下統一した地調査のため來平平保線區の係ヲを印刷中だが二十日頃から員と共に詳細調査をなして即日輸送を開始する筈で地元でも非歸水した。

他縣産の柿を 壓倒計劃

石城郡農會では年産十萬圓を突破する平産、赤井方面の蜂屋柿改良に年々力を入れた、結果一昨年よりやうやく聲價を至つたので關係部落は水戸保線高めて来たが、本年は特に東京事務所が改修方を陳情し神田市場に大量出荷して他縣産たが十五日同所から技師數名實を照会すべく目下統一した地調査のため來平平保線區の係ヲを印刷中だが二十日頃から員と共に詳細調査をなして即日輸送を開始する筈で地元でも非歸水した。

平町の根本、奥津組 決勝戦で惜敗す

東北實業庭球大會

仙臺鐵道俱樂部主催第九回東北實業庭球大會は十七日仙臺鐵道十七日午前零時半頃自宅内で縁エートで舉行されたが、参加チを遂げたのを二女トヨが發見一四八八組のうち平町から出場した根本、奥津は決勝戦に於て惜敗した、戰跡左の如くである。

準決勝	根本(平) 5-3 鴻池(仙臺)
決勝	根本(平) 6-5 瀬谷(仙臺)

精神病者 宮城で自殺

福島縣石城郡平町材木町鈴木孝（四三）は精神に異常を呈し三日から宮城郡大澤村大倉定義温泉宿石垣長左衛門方へ投宿し入浴後午後七時三十分の隙を窺ひ自決したので十七日午前十一時頃下愛子派出所の佐々木部長が現場へ出張視察中である。

悲觀の縊死

石城郡内郷村大字白字川平白土清太郎（四八）は數年前から糖尿病に罹り最近では強度の神経衰弱に陥り自殺する旨口をつたつたので家人が警戒中の處過

宮城で自殺

福島縣石城郡平町材木町鈴木孝（四三）は精神に異常を呈し三日から宮城郡大澤村大倉定義温泉宿石垣長左衛門方へ投宿し入浴後午後七時三十分の隙を窺ひ自決したので十七日午前十一時頃下愛子派出所の佐々木部長が現場へ出張視察中である。

四倉消防秋季檢閱

四倉消防組に於ては明日十九日午前八時より四倉海岸にて秋季檢閲を行ふこと、尙當日は各部の器械検査及び各區の設置ある防火隊等も検査する。

相馬支局通信

愈々漁期に入る

新田川の鮭

有名な原町の鮭もそろそろ、これ始まつた、一網千尾の盛りは本月下旬から十一月にかけてである、各方面から團體の遊客も相當にある模様だ、澄み渡る秋晴れに手に取る如く見る鮭群河原に水揚げしたる時の壯観はまた見られぬ見事である、すぐ側には地曳網を引くを見られ砂原一面の鯛、それに新田川の鮭はまた有名なので、釣棹を垂れてゐるもの殆んど兩岸に一間位の間隔で人垣を作り河中に入りて釣してゐるものあり、この様も他では見られぬ處であらう、附近一帯の松林には香り高き茸があり、字泉には準國寶の十一面觀音あり、泉長者の舊蹟は世に廣く知られて居ることは秋の清遊に一度は試みべきである、なほ目下鮭相場は水揚げ一尾一圓五十錢から一圓位である。

曲馬團來原

世界的に其名が賣れてゐる柴田大曲馬團一行百五十余名は十七日より原町衆樂園内に於て晝夜開演中であるが、觀衆をアツト云はせる大衆三類の使分け、熊、犬、馬の珍藝を始め空中十二間半の大飛行超人的大冒險曲技の數々鮮烈麗麗の各種ダンス、其他獨唱各種、舞踊劇等々にて素晴らしい人氣である。

鹿島校運動會

相馬郡鹿島町尋常高等小學校運動會は十六日同校々庭に開催した、好天に恵まれ午前八時より始まり各種競技は回を追ふ毎に元氣

加はり更に疲勞をも見せず午後三時半大盛會裡に閉會を告げた

死ぬ迄健康

健康に優る寶なし、金も欲しい、その他の財物も欲しい、その上贅澤をいふなら綺麗な姐さんを三人も側に置いて三味の音でも聞きながら浅酌といふ程度の愉快さになりたものだ。

だが人間として何よりも欲しいものは健康である、正岡子規は死ぬまで根岸の寮に寝つづけて上野の森に響く鐘の音と音無川の畔は御行の松に注ぎかゝる時雨の音を一生涯の友として淋しく病骨を抱いて死んだ。

その永い間の病床生活といふものは實に氣の毒であつた、子規自身の書いたものでも詠みすてたものでもその殆どは病臥中のものであつた、だから彼の書いたものを見るとその大半は病氣に關聯してゐるものばかりだ。

尤も概して健康な人間に比して病弱者の見る世界は深刻であり切實であり従つて往々にして健康人には低調な樂觀

主義者を作る傾向があるので若し病弱が子規を斯く完成せしめたといふなら子規の爲には健康よりは寧ろ病弱が貴いものであつたかも知れぬ。

しかし子規自身の苦惱は實に悲惨極まるもので、その證據には彼の書いたものに如實に透み出でゐる、そして彼は眞の生甲斐を病床中に發見してゐる、病魔に苦しむ抜いたやうな光明を發見するまでの煩悶は健康人の到底想像もつかぬことであつたに相違ない。

子規が十数年間病と闘つて來たことは彼が如何に健康を欲してゐたかを裏書するものであることは勿論だがすべて健康を欲しないものにして十日から十六日迄縣下齊に執行される健康週間が醫者や賣藥業者には一寸皮肉だ、誠によい思ひつきである、縣民は齊しく健康でなくてはならぬ、必ずしも百迄も百五十迄も生きるためばかりではなない、例へば三十にして死ぬ四十にして斃れるものもあるかも知れない、共兎に角死ぬ迄健康であるといふことはその人の一生を幸福に終ること

スポーツの秋

◎各種運動具！
嶄新で・輕快で・スマートな
秋向アンター・エステー
及ビ各種運動服裝
尖端的感覺百パーセント

自製靴...
斷然値下げ

大塚支店 製靴部
運動具部
電話七七番

吉田眼科病院

平町紺屋町
電話六八番

溫灸

胃腸病 肺病、肥り度い人婦人病
冷え症、慢性諸病に特效
醫學博士廿名推奨

特許ラヂウム温灸器
定價 大金十三圓
特小 大金拾圓

說明書進呈
價 大金拾圓

特約代理 福島縣平町五ノ廿八
志賀齒科醫院
關 福島縣平町白銀町九
子

平町田町(電話五二三番)

高久病院
醫學士 高久 忠
新潟醫學士 赤羽 清
藥劑士 佐竹 菊雄

内科 小兒科 外科 花柳病科
耳鼻咽喉科 レントゲン科

官許ろくまく炎特效藥
秘法漢 肋膜湯
定價一週間分貳圓
平町字四丁目

特約店 **小野屋藥店**
電話一四四番

消費節約
品質本位 家庭染料
みやが染
平町一丁目
特店約 大平や藥店
電話六四二番

蒲鉾 賣出開始
とつまあげ
例年の通り御下命御最負に預り度く願ひ上げます。
平町字二丁目
藤市蒲鉾店
電話三〇五番

カキ貝御料理
カキフライ
カキなべ
スカキ
右之通り御案内申上ます
御料理 **一の井**
仕出し
電話一六七番

外科 一般外科 内臓外科
性病科 X光線科
入院隨意(自炊の便あり)
元赤心堂病院跡
安齊外科醫院
電話四七五

關東浪曲新進之大立物
關東派
東家 **小燕三師**
外數名出演
人氣王
當る十月十九日二日間午後五時花火合圖開場
入場料 平土間 **金三十錢**
電話 〇七四